北アメリカ州

名前

問1　ロッキー山脈などの「新期造山帯」に属する山脈が、一般的に高く険しい地形を持っている理由として、最も適切な仕組みを説明したものはどれか。（2017年 茨城県公立入試 類似）

1. 氷河時代に大陸全体が厚い氷に覆われ、地表が削り取られて鋭利になったため
2. 大陸の内部でプレートが離れ、巨大な溝（地溝帯）の周囲が盛り上がったため
3. 古生代に形成された山脈が、長年の風雨による侵食を受けて平坦化したため
4. プレートの境界付近で造山活動が活発であり、地層の隆起が現在も続いているため

問2　ある統計において、世界の州ごとの環境指標を比較したところ、一人あたりの二酸化炭素排出量が約8.98tと突出して高い値を示している州がありました。この州に該当するものを選びなさい。（2025年 熊本県公立入試 類似）

1. 北アメリカ州
2. ヨーロッパ州
3. アフリカ州
4. オセアニア州

問3　北アメリカ大陸の中央部において、1月の平均気温がマイナス10度を下回り、年間降水量が450mm程度という統計データを示す地域の自然環境の説明として、最も適切なものはどれですか。（2022年 佐賀県公立入試 類似）

1. 降水量が少ないため樹木が育ちにくく、背の低い草がまばらに生える草原となっている。
2. 夏に雨が多いため、背の高い草と樹木が点在するサバナが広がっている。
3. 冬でも温暖で雨が多いため、一年中葉を落とさない常緑広葉樹の森が形成されている。
4. 一年中高温多湿であるため、背の高い樹木が密生する熱帯雨林が広がっている。

問4　2018年の統計において日本への輸出額が約9兆円に達し、輸出品目の内訳として機械類が約28パーセント、航空機類が約5パーセント、医薬品が約5パーセントを占めている国はどこですか。その国の特徴をふまえて選びなさい。（2020年 奈良県公立入試 類似）

1. 中華人民共和国
2. サウジアラビア
3. アメリカ合衆国
4. インドネシア

問5　北アメリカ大陸南部に位置するメキシコの歴史と食文化に関する説明として、正しいものはどれですか。（2020年 徳島県公立入試 類似）

1. 1821年にポルトガルから独立し、小麦粉を練って焼いたパンを主食とする文化が全土に広がった。
2. 19世紀後半にアメリカ合衆国から独立し、先住民が持ち込んだ米を主原料とするタコスが普及した。
3. 1821年にスペインから独立し、古くから栽培されていたトウモロコシを粉にして焼いたトルティーヤが伝統料理となった。
4. 16世紀にスペインから独立し、ジャガイモを主原料とした伝統的な高度文明の食事を現在も維持している。

問6　アメリカ合衆国、ロシア、インドネシア、ナイジェリアの4か国の統計数値を比較した際、アメリカ合衆国は発電量および二酸化炭素排出量の両方において、他の3か国を大きく引き離して最大となっています。この状況を説明した文として正しいものを次から選びなさい。（2018年 埼玉県公立入試 類似）

1. ロシアは暖房などの熱エネルギー利用が中心であるため、発電量よりも二酸化炭素排出量の数値が突出する傾向にある。
2. アメリカ合衆国は産業や家庭でのエネルギー消費量が極めて多く、火力発電への依存も続いているため、発電量に比例して二酸化炭素排出量も多い。
3. インドネシアは石炭の輸出量が多いため、国内での発電量に関わらず、二酸化炭素排出量がアメリカ合衆国と同水準になっている。
4. ナイジェリアは人口爆発の影響により、一人当たりの二酸化炭素排出量がアメリカ合衆国の数値を既に上回っている。

問7　アメリカ合衆国が「自動車社会」と呼ばれる背景について、その生活環境や地理的条件を説明した文として最も適切なものはどれですか。（2019年 佐賀県公立入試 類似）

1. 広大な国土の中で住宅や職場、商業施設が離れて点在しており、個人の自由な移動が生活の質を維持するために必要だから。
2. 環境保護の観点から政府が公共交通機関を廃止し、次世代型の個人用移動手段への切り替えを強制したから。
3. 国土が狭く人口密度が高いため、狭い道路でも移動しやすい交通手段が求められたから。
4. 都市部において鉄道網が極めて緻密に整備されており、自動車と鉄道を使い分けることが一般的だから。

問8　北アメリカ大陸と南アメリカ大陸の接合部に位置し、大西洋側のカリブ海と太平洋を結ぶことで、世界の海上交通において重要な役割を果たしている運河はどれか。（2023年 青森県公立入試 類似）

1. セントローレンス海路
2. スエズ運河
3. キール運河
4. パナマ運河

問9　メキシコの産業や文化の特徴について、歴史的背景や地理的な条件に関連付けて説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2020年 愛知県公立入試 類似）

1. 独自の伝統文化を守るためアメリカ合衆国との経済交流を制限しており、トウモロコシを主原料とした食品の輸出を禁止している。
2. イギリスの影響を受けて小麦の生産に転換したが、地理的に近いカナダへの輸出額が総輸出額の8割以上に達している。
3. スペインによる歴史的な影響からトウモロコシを主原料とした食文化を持ち、経済的には隣接するアメリカ合衆国への輸出依存度が極めて高い。
4. ポルトガルの植民地支配を受けた歴史からトウモロコシの生産が盛んになり、輸出額の8割以上を南アメリカ諸国が占めている。

問10　アメリカ合衆国において、北緯37度付近より南に位置し、1970年代以降にICT産業（情報通信技術産業）や宇宙産業などの先端技術産業が急速に発展した温暖な地域を何と呼びますか。（2024年 大阪府公立入試 類似）

1. グレートプレーンズ
2. スノーベルト
3. サンベルト
4. シリコンバレー

問11　アメリカ合衆国では近年、特定の地域から移住してきた人々やその子孫が急増しており、人口構成に大きな変化を与えています。メキシコや中央アメリカ、カリブ海諸国などから移住した、スペイン語を話す人々やその子孫を指す呼称として適切なものはどれですか。（2026年 栃木県公立入試 類似）

1. ムラート
2. アボリジニ
3. ヒスパニック
4. アングロサクソン

問12　世界の主要国の統計において、面積が約983万km2、人口が3億2412万人という規模を持ち、国内総生産（GDP）が17兆ドルを超えて世界最大級であるとともに、原油産出量も年間5億キロリットルを超える高い数値を示す国として、最も適切なものはどれですか。（2017年 和歌山県公立入試 類似）

1. 中国
2. ロシア
3. アメリカ合衆国
4. カナダ

問13　アメリカ合衆国では、隣接するメキシコや、その他の中南米諸国から移り住んだ人々の割合が非常に高まっています。これらの人々のうち、共通してスペイン語を話す人やその子孫を何と呼びますか。（2023年 福島県公立入試 類似）

1. アボリジニ
2. イヌイット
3. ムスリム
4. ヒスパニック

答え合わせ・解説

問1	答え 4 プレートの境界付近で造山活動が活発であり、地層の隆起が現在も続いているため	ロッキー山脈は比較的新しい地質時代に形成が始まった新期造山帯に分類されます。プレートの境界付近では大きな力が加わり、地層が押し曲げられたり（褶曲）、持ち上がったりする活動が現在も続いているため、侵食による平坦化よりも隆起の速度が勝り、高く険しい地形が保たれています。
問2	答え 1 北アメリカ州	世界の州ごとの指標を比較した際、一人あたりの二酸化炭素排出量が約8.98tと極めて高い値を示すのは北アメリカ州です。資源やエネルギーの大量消費が背景にあります。
問3	答え 1 降水量が少ないため樹木が育ちにくく、背の低い草がまばらに生える草原となっている。	年間降水量が450mm程度という環境は、一般的な樹木の生育に必要な水分を下回っているため、森林ではなく草原（ステップ）が形成されます。また、1月の平均気温がマイナス10度を下回るというデータは、海から遠く離れた大陸内部であることを示しており、夏と冬の気温差（年較差）が大きい大陸性気候の特徴と、半乾燥の気候条件が組み合わさったグレートプレーンズの様子を正しく説明しています。
問4	答え 3 アメリカ合衆国	日本への輸出品目の上位に機械類、航空機類、医薬品といった高度な知識や技術を必要とする製品が並んでいる点は、世界有数の先進工業国であるアメリカ合衆国の貿易構造の大きな特徴です。中国は衣類などの労働集約型の商品、サウジアラビアは原油、インドネシアは石炭や液化天然ガスなどの資源が上位にくるため、この統計には当てはまりません。
問5	答え 3 1821年にスペインから独立し、古くから栽培されていたトウモロコシを粉にして焼いたトルティーヤが伝統料理となった。	メキシコの歴史的背景として、宗主国がスペインであったこと、独立が1821年であったことが重要です。食文化については、この地域で古くから栽培されていたトウモロコシが基盤となっており、小麦粉を主原料とする欧州の文化とは異なる独自の伝統が受け継がれています。
問6	答え 2 アメリカ合衆国は産業や家庭でのエネルギー消費量が極めて多く、火力発電への依存も続いているため、発電量に比例して二酸化炭素排出量も多い。	アメリカ合衆国の発電量は4兆kWhを超え、二酸化炭素排出量も50億tを上回るなど、提示された国々の中で圧倒的な規模となっています。これは高度な工業化と、豊かな生活水準を維持するための膨大なエネルギー消費が背景にあります。発電には依然として二酸化炭素を排出する化石燃料が多く使われているため、この2つの数値の間には強い正の相関が見られます。他の選択肢にあるような、産出量や人口だけの要因でこの差を説明することはできません。
問7	答え 1 広大な国土の中で住宅や職場、商業施設が離れて点在しており、個人の自由な移動が生活の質を維持するために必要だから。	アメリカでは広大な土地を背景に、都市の機能が郊外へと拡大していった歴史があります。公共交通機関が届かない範囲まで生活圏が広がっているため、自分の好きな時間に、重い荷物を持ってドア・ツー・ドアで移動できる自動車が、快適な暮らしを送るための「不可欠な交通手段」として定着しました。
問8	答え 4 パナマ運河	この運河は1914年に完成し、大西洋と太平洋を接続しています。これにより、船舶は南アメリカ大陸の南端を迂回することなく両大洋を行き来できるようになりました。誤答のスエズ運河はエジプトにあり、地中海と紅海を結ぶものです。
問9	答え 3 スペインによる歴史的な影響からトウモロコシを主原料とした食文化を持ち、経済的には隣接するアメリカ合衆国への輸出依存度が極めて高い。	メキシコの食文化や経済構造は、その歴史と立地条件に大きく規定されています。かつての宗主国であるスペインの影響により、伝統的なトウモロコシ栽培と西洋の文化が融合しました。また、巨大な市場を持つアメリカ合衆国と地続きであるため、工業製品を中心に輸出の8割以上をアメリカに依存するという、特定の国との密接な経済関係が築かれています。
問10	答え 3 サンベルト	北緯37度以南の地域は日照時間が長く温暖な気候に恵まれていることから、この名称で呼ばれます。かつて工業の中心だった北東部の「スノーベルト」に対し、広大な土地や安価な労働力を背景に、新しい産業が集積するようになりました。
問11	答え 3 ヒスパニック	アメリカ合衆国は「民族のるつぼ（またはサラダボウル）」と呼ばれる多文化社会です。ヒスパニックは、地理的に近いメキシコや中南米のスペイン語圏からより良い生活を求めて移住してきた人々を指します。彼らはカリフォルニア州やテキサス州など、メキシコと国境を接する南部諸州を中心に増加しており、アメリカ国内における政治的・文化的な影響力が非常に強まっています。
問12	答え 3 アメリカ合衆国	北アメリカ州に位置するアメリカ合衆国は、広大な国土と3億人を超える人口を抱える大国です。経済面では世界最大の国内総生産（GDP）を誇るだけでなく、資源大国としての側面も強く、近年の技術革新（シェール革命など）の影響もあり原油産出量は世界トップクラスの数値となっています。面積1位のロシアや人口1位の中国（またはインド）と混同しないよう、経済規模と資源量の両立という特徴を捉えることが重要です。
問13	答え 4 ヒスパニック	アメリカ合衆国は移民によって形成された多民族国家ですが、近年は特に南側のメキシコ国境を越えて移住してくる人々が増加しています。これらの人々は、かつてその地域を植民地支配していたスペインの影響からスペイン語を話すという共通点を持っており、アメリカ合衆国内で最大のマイノリティ・グループとなっています。